

○1月はいぬる、2月は逃げる、3月は去る。

昔からこのように言われてきましたが、あっという間に1月が終わり、2月ももう半ばです。毎年3学期は時の流れの早さを実感します。1日1日を大切に過ごし、充実した毎日になりたいものです。

しかし、新型コロナのオミクロン株による感染拡大で学校生活にも大きな影響が出てきています。放課後の部活動中止もその一つです。運動不足でストレスがたまっている人もいるかも知れません。外で人と接触する活動は難しいですが、家の周囲でのジョギングや縄跳び等、個人でできる軽い運動をするのも良いでしょう。どうしても家に籠もりがちになるので、リフレッシュする時間を作り、心と体の健康に気を配ってください。

3年生は受検の真っ只中です。色々なことに神経を遣いピリピリすることもあると思いますが、努めて心を静かに保つようにし、最後まで頑張ってください。既に進路が決まった人もいますが（おめでとうございませう）、全員が決まるまでが団体戦です。仲間への応援やサポートをしながら、気を緩めることなく進学後の自分のために今を大切にしていきたいませう。

○1年生「地域の方に学ぶ会」

2月10日（木）、1年生がキャリア教育（進路学習）の一環で、「地域の方に学ぶ会」を開きました。地元で活躍されている「みまちゃんネル」の中村雅史さん、「あわのわ」の鶴田秀和さんの二人をお招きし、携わっている仕事のやりがいや喜び、苦勞について、また、社会人の先輩として中学生へのメッセージや、今頑張るべきこと等についてリモートで講演をしていただきました。生徒にとって自分を振り返り進路や将来のことについて考える良いきっかけになりました。そして、2年生で予定されている職場体験学習（チャレンジワーク）のうったてにもなったと思います。講師のみなさん、お忙しい中本当にありがとうございました。



○北京冬季オリンピック・パラリンピック

2月3日に北京で冬季オリンピックが開幕し、連日熱い戦いが繰り広げられています。3月にはパラリンピックも予定されていますが、コロナ禍により昨年の東京大会に続いて無観客で厳戒態勢の中行われています。そのような中でも日本人選手をはじめ世界中からトップアスリートが集まり、それぞれが今まで準備してきたことを全て発揮すべく競い合っています。その姿は私たちに感動を与えてくれます。選手の生き様や考え方に触れて自分と重ね合わせたり、将来の目標について考えたりする良い機会です。臯頂（ひいき）の選手を応援しながらスポーツの祭典を楽しんでください。（西栗倉村出身の新田佳浩さんも出場されます。）

ところで、選手の中に夏と冬の両方に出場する「二刀流」の選手がいます。スケートボードとスノーボードの平野歩夢さんや、地元岡山を練習拠点とするパラ陸上とアルペンスキーの村岡桃佳さん等々。また、野球のメジャーリーガーの大谷翔平さんも投手と打者の二刀流ということは皆さんも周知の通りです。この「二刀流」という言葉は言うまでもなく、大原が生んだ剣豪宮本武蔵の「二天一流」の別の呼び方です。このように世界中で使われ親しみのある言葉が私たちのふるさと大原にルーツがあるということは、とても誇らしく自慢できることですね。いつか地元のことを話す機会があれば、是非紹介して欲しいと思います。